

3 類型	鉱工業品	通巻番号	5-25-004
地域資源名	はん用機械器具	認定日	平成25年10月16日
地 域	滋賀県彦根市	所管省庁	経済産業省

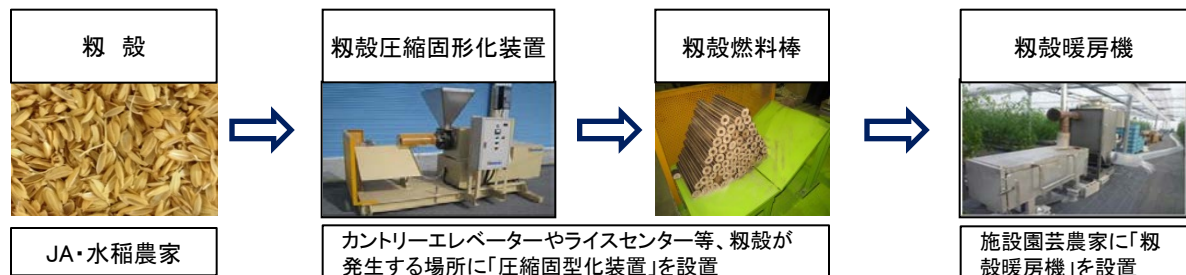
事業名： 籾殻を利用した施設園芸用暖房機の開発・製造・販売

会社名： 関西産業株式会社
 連絡先： TEL：0749-25-1111
 FAX：0749-25-1115

所在地： 滋賀県彦根市南川瀬町1666
 HP： <http://www.kansai-sangyo.co.jp/>

事業概要（新たな活用の視点）

- ・本事業では、主として重油暖房機を使用する施設園芸農家を対象に、追加設置することで重油暖房機の運転量を減らし重油コストが削減できる「籾殻暖房機」の開発・販売を行う。この籾殻暖房機は、籾殻を「籾殻圧縮固形化装置」（以下、「圧縮固形化装置」という）により圧縮固形化した燃料を使用することで効率的な運搬・燃焼を実現している。
- ・籾殻燃料を安定供給するためにはこの「圧縮固形化装置」の地域導入も必要となるため、カントリーエレベーターやライスセンターへの設置にも取り組み、籾殻を使った新たな地域エネルギー循環システムを構築する。



売れる商品づくり（競争力、市場性、販路）

◆競争力

- ・従来製品と比較し、①籾殻を重油の代替燃料として使用することで暖房のランニングコストの削減が可能、②少ない燃料でも燃焼を長時間持続させることができるため、運転中の燃料追加投入をせずに約12時間連続運転することが可能、③加温と二酸化炭素供給の両方が可能である、④他のバイオマス燃料に比べ入手・保管が簡易、⑤地球温暖化防止活動・循環型農業経営による農産物の付加価値向上、といった優位性がある。

◆市場性

- ・本事業で対象としている多くの重油暖房機使用農家では、年間多額の重油使用代に頭を悩ませている。農家にとっては重油コストをどれだけ削減できるかが経営を左右する大きな要素となっており、籾殻暖房機に削減効果を期待する農家は多く存在する。

◆販路

- ・重油暖房機を使用する施設園芸農家のうち、重油コスト増額に課題を抱えており、かつ2反以上の経営規模を持つ施設園芸農家をメインターゲットと定めている。

地域資源における関係事業者との連携

- ・製品製造については、地域の各関係事業者の協力を受けるほか、燃料供給及び製品販売については、各地域のJA・水稻農家の協力を受ける。